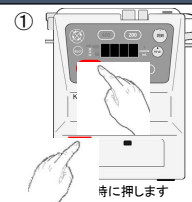
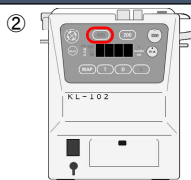


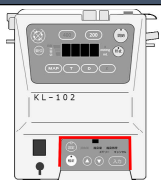
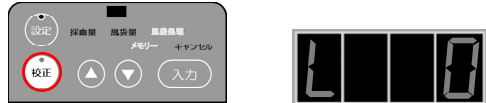

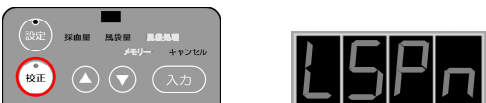



## 重量式採血機 KL-102 重量校正マニュアル

※E-1エラーが表示された場合は、重量校正を行ってください。

A. 校正の実施にあたって	
重量 確 認	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>① 「MAP」ボタンを押しながら「電源」を入れます。 ② 「400」ボタンを押します。</p> </div> <div style="flex: 1;">  <p>① 同時に押します</p>  <p>②</p> </div> </div>
	<p>③ 載せ皿に何も載せない状態でLEDモニタの初期値Aを確認してください。 ・初期値Aが±49gを超えている場合、運転モードで起動した際にエラーが生じる恐れがありますので、校正が必要です。</p>  <p style="text-align: right;">初期値Aの例</p>
	<p>④ 載せ皿に500gの分銅を載せ、LEDモニタの表示を確認します。 ⑤ 500g負荷時の数値Bを確認してください。 ・数値B - 初期値Aの値 = 数値Cが500g±5g(1%)以内であれば合格となります。 ・数値B - 初期値Aの値 = 数値Cが500g±5g(1%)以上であれば重量校正が必要となります。</p>  <p style="text-align: right;">数値Bの例</p>
B. 校正方法	
重量 校 正	<p>① 採血機前面のパネルを開きます。 (載せ皿には何も載っていないことをご確認ください)</p> 
	<p>② 校正ボタンを押します。ボタンが点灯します。 LEDモニタに“LO”と表示されます。</p> 
	<p>③ 「入力」ボタンを押します。(“ピッ”と音が鳴ります)</p> 
	<p>④ 再度「校正」ボタンを押します。ボタンが点灯します。 LEDモニタに“LSPn”と表示されます。</p> 
	<p>⑤ 500gの分銅を載せ皿に載せ「入力」ボタンを押します。 (“ピッ”と音が鳴ります)</p> 
確 認	<ul style="list-style-type: none"> <li>校正を終了した後、分銅を載せ皿からはずした状態で「校正」ボタンを押します。校正後の重量がLEDモニタに表示されます。</li> <li>重量確認を行い合格なら終了です。合格しない場合は再度校正を行ってください。</li> <li>※重量校正は必ず校正済みの500g分銅を使用してください。</li> </ul>
終 了	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源を切り、校正を終了します。</li> </ul>

### SBカワスミ株式会社

〒210-8602 神奈川県川崎市川崎区殿町3丁目25番4号  
TEL 044-589-8070 URL [www.sb-kawasumi.jp](http://www.sb-kawasumi.jp)

販売名: カワスミ採血機 医療機器承認番号: 21000BZZ00513000  
必ず取扱説明書の内容をご確認の上で、ご利用ください。